

ながさき

日本赤十字社 長崎原爆病院広報誌

VOL.5
2015

ほっとクロス

H O T C R O S S N A G A S A K I



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ホッと安心
ホットな気持ちで
情報をクロス!



〈特集〉

原爆70年に想う

朝長 万左男 名誉院長

HOT COLUMN

医療コラム | 耳鼻咽喉科
めまい診療について

INTRODUCTION

新入職員のご紹介

●日本赤十字社のキャラクター紹介
ハートラちゃんプロフィール

HOT SERVICE

- 平成27年度 地域連携オープン講座のご案内
- 病診連携室(地域医療連携課)からのお知らせ
- 健康豆知識(がんのリハビリテーションとは?)
- チーム医療紹介(NST活動について)

INFORMATION

ニュース&スケジュール

- ほっとごはん(健康食のススメ)
- 上田医師の健康レシピ



■ 特集

原爆70年に想う

あの劫火の中で九死に一生を得た被爆者の平均年齢がついに80歳をこえました。今、被爆者の大部分は1945年には平均10歳の子供達だったのです。原爆が落ちた時、浦上は女性と子供がとくに多い街でした。男性は戦争で出征しており、女性が60%以上を占めていました。

原爆後、被爆者は様々なストレスにさらされました。この世の終わりのような、肉親・兄弟との突然の離別、自らも傷つき急性放射線障害で死の気配に脅かされた毎日、まだ放射線被曝の実態がつかめないまま、被爆者と接触すると原爆症が感染するというデマ、懸命に生きながら、その先に亡くなった肉親や友達と同じ運命

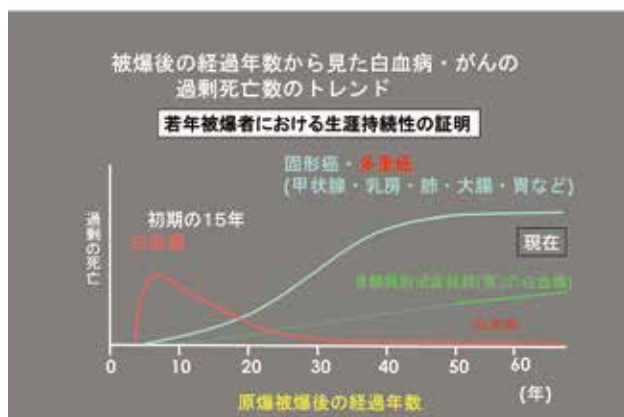
が自分にも待っているという、生存できたものの死と隣り合わせの感覚にさいなまれました。

やけどとケロイドも多くの被爆者を苦しめた原爆後障害でした。就職や縁談では断られることも度々だったのです。差別が横行しました。被爆者は次第に精神的に不活発となり、倦怠感に悩まされる不健康な日々(ぶらぶら病と呼ばれました)を過ごすようになりました。これは長崎でも広島でも同じように起こりました。今ではPTSDと診断されるでしょう。しかもその数は数万人レベルであり、被爆者は独特の同一性を示す集団となっていたのです。

やがて白血病が3、4年目から急増します。この頃、被

爆者の死の恐怖は相当なものでした。何せこの病気は、当時は必ず死ぬわけですから。これが延々と15年くらい続くと次第に減少し始めますが、代って固形癌がいろいろな臓器に出始めます。驚くべきことに現在の原爆病院でもこの固形癌の増加が明らかに続いています。現在、昭和33年の病院開設時までさかのぼって、全入院患者の癌統計のデータが整理、分析されつつあります。原爆放射線被曝の人体影響は明らかに生涯持続性であり、最近は心筋梗塞など血管病の増加が指摘されつつあります。また女性に放射線影響はより強く出ることも確認されています。

このように被爆者のそれぞれが生き抜いた70年はまことに苦難の道のりであったことが想像できます。核廃絶を目指す平和運動に生きがいを見いだした被爆者はかなりの数に上ります。身寄りのない孤老の被爆者が今私がつとめている恵の丘原爆ホームに何人か入所しておられますが、先日も私が以前大学病院で一緒に働いていたお婆さんは兄弟7人中彼女一人が生存したものの、顔の重症ケロイドのため婚期を逸し、生涯独身、胃癌にかかるうちに認知症も加わり、原爆時の



記憶も薄れる中、寂しく亡くなりました。このような事例の被爆者が広島とも合わせるといったい何人に上るのか、被爆者の一生をトレースするような研究はまだまだなされていません。

アメリカのジャーナリストのスーザン・サザードさんという方が以前原爆病院の院長室に取材に来ましたが、長崎の被爆者5名の方にインタビューを重ね、原爆時の痛烈な体験に始まる戦後70年のそれぞれの人生の厳しい紆余曲折を詳しくまとめた本を書いて、この7月ニューヨークで出版します。この本以上のものはいまのところ日本では誰も書いていないようです。和訳が出たら皆さんにご紹介します。

原爆病院を受診される被爆者の方々の70年のヒストリーには以上のような様々な原爆がもたらした身体的、精神的影響が凝縮しています。被爆者は原爆病院を最後の頼りにして、後障害を克服して生き続けようとがんばっておられます。6万人を切った被爆者のみなさまに、原爆病院の職員の皆さんには、これからもかわらぬ真心のこもった原爆医療を提供し、寄り添い続けて行かれるよう切望します。

Doctor Profile ドクター プロフィール



朝長万左男 名誉院長

【学歴及び職歴】

昭和43年 長崎大学医学部卒
平成2年 長崎大学医学部原研内科教授
平成21年 長崎大学医学部原研内科名誉教授
日本赤十字社長崎原爆病院院長
平成26年 日本赤十字社長崎原爆病院名誉院長
恵の丘長崎原爆ホーム診療所所長

【その他役職】

核廃絶地球市民長崎集会実行委員長
如己の会理事長(永井隆憲章)
第1～3回核兵器の非人道性に関する国際会議政府代表
核戦争防止国際医師会議
(IPPNW、1985年ノーベル平和賞)国際副会長

めまい診療について



**めまいの
原因は
大きく4つに
分類できます。**

隈上 秀高

耳鼻咽喉科部長

Q 体のバランスはどのように保たれるのですか。

A 体のバランスを維持する機構は複雑ですが、内耳・前庭(三半規管・耳石器)、深部知覚、視覚の情報を脳が整理することで維持されます。特に、内耳・前庭の情報は、主に脳幹・小脳で処理され、眼球(前庭眼反射)、骨格筋(前庭脊髄反射)、自律神経(前庭自律神経反射)に反射が起こることからだのバランスを保ちます。この神経回路のどこかに異常が起こると、めまい・平衡障害が起こります。

Q めまいの原因はどのような病気がありますか。

A 原因は多岐にわたりますが、大きく4つに分類できます。航空機に例えて説明します。航空機は、パイロット、ジェットエンジン、油圧系統が機能し安定した飛行を保ちます。人間に例えると、パイロットは脳、ジェットエンジンは内耳、油圧系統は血圧・血管系といえます。めまいの原因は、脳の病気(パイロットの不調)、耳の疾患(ジェットエンジンの不調)、血圧の調節障害、循環障害(油圧系統の不調)、心の病(パイロット、ジェットエンジン、油圧系統は異常がなくても天候不良(ストレス)で飛行機が揺れる)に大別されます。脳の病気では、脳血管障害、聴神経腫瘍、耳の病気では、良性発作性頭位めまい症(BPPV)、メニエール病、循環障害では、低・高血圧、椎骨脳底動脈循環不全、心の病では、ストレス、パニック障害、うつ病などといったものが代表的です。

■めまいの原因イメージ



健常時



パイロットの不調
＝脳の病気



天候不良
＝心因性



油圧系統の不調
＝血圧・循環障害



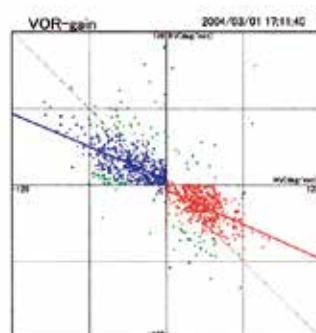
エンジンの不調
＝耳の病気

Q めまいが起ったら
どのような
検査を行うのでしょうか。

A 体平衡維持に必要な神経回路のどこかに異常があるかを調べていきます。詳細な問診、耳鼻咽喉科・神経学的検査、眼球運動の解析（赤外線（CCD）カメラによる分析）、体平衡の解析（重心動揺計）、採血、画像検査（頸部血管エコー、側頭骨CT、頭部MRI・MRA）など実施します。一般外来受診後に毎週火曜日・木曜日の午後より予約制でめまい患者の検査を行っています。



■ CCDカメラによる
眼振の観察



■ 眼球運動速度
の解析

めまいの治療

BPPVでは、患側耳と三半規管のどこに原因があるかを診断し、頭位治療を行っています。メニエール病では、生活指導・薬物療法が基本ですが、難治性の場合、手術も行っています。聴神経腫瘍も放射線治療、経迷路法による摘出は可能です。その他の疾患については必要に応じ、神経内科、循環器内科、脳神経外科、精神科・心療内科へ紹介しています。



濱崎 真二 | 神経内科治療部長(神経内科)

6月、内科に赴任いたしました。
神経疾患が専門です。
どうぞよろしくお願い申し上げます。



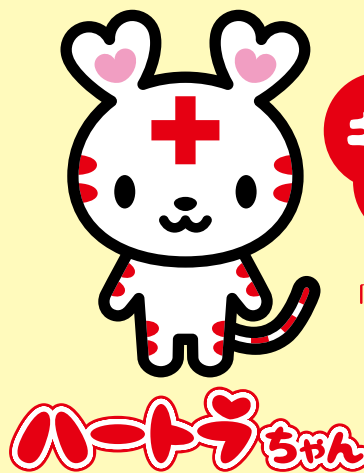
卜部 繁俊 | 医師(消化器内科)

6月より消化器内科に赴任致しました卜部(うらべ)と申します。
消化器内視鏡検査治療を中心に診療しております。
皆様に貢献できるよう努めてまいります。
宜しくお願いします。



鈴木 貴久 | 医師(リウマチ科)

6月からリウマチ内科に赴任となりました。
リウマチをはじめとした膠原病や
類縁疾患の診療をしております。
精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



日本赤十字社の
**キャラクター
紹介**

「苦しんでいる人を救いたい」
そんな熱くやさしい心で
日本赤十字社の
ボランティアとして
一生懸命働く、
ハートランドの森の精。

住んでいるところ ハートランドの森 **誕生日** 5月8日

性格 苦しんでいる人を放っておけない。

おだやかな性格だが、時にすばらしい行動力を発揮する。

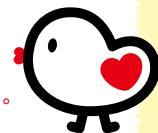
目標 ひとりでも多くの「苦しんでいる人」を救うこと。

特技 語学(世界中の人、動物、植物と話せる)。

トレードマーク 生まれつきおでこにある赤い十字の模様。

好きなこと 風船ブランコに乗って空をお散歩すること。

好きな食べ物 ハート形のさくらんぼ **心の友** ハトのハートちゃん



第1回

「疼痛管理の最新情報とケア」

「これなら使える!!」

口腔ケアグッズについて」

終了しました

第2回目

「がん化学療法の最新情報とケア」

「これならできる!!」

オムツ交換について」

平成27年8月21日(金) 18:30~20:00

第3回目

「スピリチュアルペインの最新情報とケア」

「これならわかる!!」

インスリン管理について」

平成27年12月9日(水) 18:30~20:00

第3回目

「がん放射線治療の最新情報とケア」

「これなら安心!!」

在宅でできる感染予防」

平成28年1月13日(水) 18:30~20:00



HOT 【ホッと、サービス】
SERVICE +

～がん看護 Up To Date～

在宅の日常生活援助を認定看護師とともに考えましょう

地域連携 オープン講座のご案内

平成27年度

日本赤十字社長崎原爆病院 認定看護師会 主催

参加費
無料



【開催場所】

日本赤十字社 長崎原爆病院 別館
4階災害救護室
長崎市茂里町3番15号

【対象】

主に訪問看護に従事されている方

【申し込み・問い合わせ】

日本赤十字社長崎原爆病院地域医療連携課
TEL:0120-845-261
095-847-1511(代表)

HOT SERVICE +

【ホッと、サービス】

病診連携室(地域医療連携課)からのお知らせ

日本赤十字社長崎原爆病院 地域連携の会



講演する鳥山皮膚科部長



質疑応答の様子

当院の診療についての情報を発信するとともに、
地域医療機関の皆様のご意見を賜り、
地域全体で患者さんに良質な医療を提供する
地域完結型医療を目的とした
【地域連携の会】を開催しています。

6月25日(木)に第5回

「当院における皮膚疾患診療～高齢者への対応を中心に～」を
テーマに開催しました。

お問い合わせ先

地域医療連携課 佐藤・高比良 0120-845-261 まで
お願いいたします。

Vol.1.5

健康ほっと豆知識

《リハビリテーション科部》 がんのリハビリテーションとは？

「がんのリハビリテーション」とは文字通り、がん患者に対するリハビリテーションのことをいいます。がんには、胃がんや食道がん、肺がん、乳がんといったものから、舌がんや咽頭がんなどの口腔周囲のがん、骨肉腫などの骨軟部系のがん、脳腫瘍や脊髄腫瘍などの脳神経系のがん、骨髄腫などの血液腫瘍など様々ながん疾患が存在し、「がんのリハビリテーション」はその多くを対象としています。

では、がんが人に与える影響にはどういったものがあるのでしょうか。がん患者は、がんそのものによる痛みや食欲低下、だるさなどを感じたり、手術や抗がん剤治療、放射線治療などを受けることによって身体の機能が落ちたりすることがあります。また、さまざまな障害を抱えることによって、日常生活に支障をきたし、家事や仕事、学業などへの復帰も難しくなります。しかし、がんになってもこれまでどおり

の生活をできるだけ維持し、自分らしく過ごすことは可能であり、そのために欠かせないのが「がんのリハビリテーション」です。

「がんのリハビリテーション」はこれらの障害の予防や緩和、あるいは能力の回復や維持を目的に、あらゆる状況に応じて対応していきます。例えば、運動や体操をすることで、体力をつけ、疲労感を改善させたり、療養時期においては、患者さんの思いに沿った、その方らしい生活を送れるよう、関係機関とも協力・連携し、リハビリテーションを行っていきます。

がんが不治の病であった時代からがんを治療する時代、そしてがんと共に生きる時代へととなりつつある今、よりよい生活や療養を支える「がんのリハビリテーション」は、ますます重要になってくるでしょう。

【NST活動について】

チーム一丸となって 患者さんの栄養状態の 改善・維持に取り組む。



表紙について 写真は、NSTチームのスタッフです。

当院では、2006年からNST(Nutrition Support Team)活動を開始しており、今年で10年目になります。NSTとは、栄養サポート(栄養管理を症例個々や各疾患治療に応じて適切に実施すること)を医師(歯科医師)、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、リハビリテーションスタッフ(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)、歯科衛生士、事務などの多職種で実践する集団(チーム)のことです。活動目的は、適切かつ質の高い栄養管理(経口栄養、経腸栄養、経静脈栄養)の提供により、患者さんの栄養状態を改善もしくは栄養状態の悪化を予防し、疾患罹病率・死亡率を減少させることです(誤嚥性肺炎などの感染症や褥瘡の発生予防と治療の促進などを含む)。また、在宅治療症例の再入院や重症化を抑制することも目的としています。

現在の活動状況として、病棟スタッフが栄養スクリーニングシートを用いて栄養管理が必要な患者さんを抽出し、医師、NST専従の管理栄養士、薬剤師、看護師、言語聴覚士、歯科衛生士によるNST回診を週1回行っております。患者さんご本人やご家族、そして病棟スタッフから嗜好や様々な背景を聴取し、患者さん個々に応じた栄養管理を提供できるように努めております。当院では潜在的に嚥下機能が低下しやすい高齢の患者さんが多く、入院中に経口摂取が困難である患者さんもしばしば見受けられます。また、褥瘡を有する患者さん、褥瘡リスクが高い患者さんもおられます。そのため、摂食・嚥下チームおよび褥瘡対策チームと情報を共有することで患者さんの状態をより把握し、より適した食事の形態や栄養剤の選択、食事の際の体位などを検討し、患者さんの栄養状態が少しでも早く改善するように努めております。また、経口摂取が困難である患者さんにつきましても、入院早期から適切な栄養管理を行うことで、より良い状態で退院していただけることを目標としています。NSTはこれからもチーム一丸となって入院患者さんの栄養状態の改善・維持に取り組んでいく所存です。



長崎原爆病院で開催した行事やイベントをご紹介します。

News

2015.
04

- 2015年4月1日(水)
入社式

2015.
05

- 2015年5月16日(土)
赤十字フェスタ
- 2015年5月23日(土) 24日(日)
九州ブロック
赤十字病院
職員親善
スポーツ大会

Pick UP
+

2015.
06

- 2015年6月2日(火)
ANAすずらん贈呈
- 2015年6月4日(木)
接遇研修
- 2015年6月12日(金)
互助会ボウリング大会
- 2015年6月13日(土)
常備救護班基礎研修

Pick UP
+

Schedule

2015.
07

- 2015年7月21日(火)
チェルノブイリ・カザフスタン
関連医師受入
- 2015年7月29日(水)
体験型医療安全研修会

2015.
08

- 2015年8月1日(土)～9日(日)
原爆慰問
- 2015年8月15日(土)
精霊流し
- 2015年8月28日(金)
体験型医療安全研修会

Pick UP+プラス

2015年5月16日(土)

「赤十字ふれあいフェスタ」を開催しました

日本赤十字社は毎年5月の「赤十字運動月間」にあわせて全国各地でPR活動を行っています。本県では、佐世保市の親和銀行本店前でPRイベントを実施し、災害救護活動のパネルや救援物資の展示、心肺蘇生などの救急法体験、血圧や体脂肪、骨密度の計測、健康・栄養等の各種相談コーナーにも多くの方々が来場され、赤十字活動に触れていただくことができました。



健康相談の様子

Pick UP+プラス

2015年6月2日(火)

ANAすずらん贈呈式

『しあわせの花 すずらん』贈呈式が6月2日に行われました。
「病气やけがで苦しむ人たちの一日も早い回復を」そんな願いが込められたすずらんの花やしおりが全日空グループから全国の赤十字病院などに毎年6月にお届け頂いているところです。このしおりの1枚1枚には、全日空所属のフィギュアスケーターである羽生結弦選手からのメッセージが掲載されていました。
お預かりした“しおり”を早速入院患者様お一人おひとりにお届けしました。



すずらんの花やしおりを受け取る平野院長(左)



元気な毎日は、美味しく健康的な食事から！
美味しく役に立つ情報をご紹介します！！

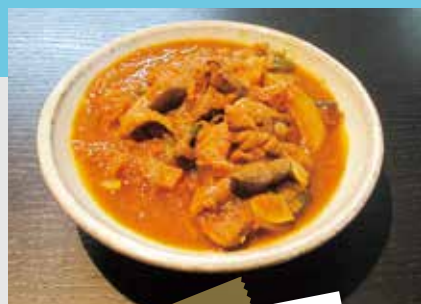
減塩食は素材でおいしく！～しその葉～

今回ご紹介させていただくのは、しその葉です。最近では年中販売されていますが、旬は夏です。畑にしその葉ができるご家庭は、大小様々なしその葉が食卓に上る季節となります。魚料理の付け合せや夏のメニューの冷やししゃぶしゃぶに活躍します。また、せん切りにして、サラダや酢の物などにのせたり、混ぜ込むと一味違った美味しさになります。保存方法は、湿らせたキッチンペーパーで包み、ビニール袋に入れて冷蔵庫の野菜室に入れるのがおすすめです。また、小分けにした方が水分が保てます。いろいろなしその葉料理で、美味しい減塩食をどうぞ。



上田医師の健康レシピ | Healthy recipe

我が家風カレー



材料

- 鶏もも肉 1000g
- 牛すじ 240g
- タマネギ 大6個(950gx2)
- ナス 小6個(600g)
- にんじん2本 340g
- ピーマン 10個 300g
- パプリカ 赤と黄 160gx2
- リンゴ1個 360g
- プレーンヨーグルト 250g(1/2Pac)
- レモン 1個(絞り汁)
- ニンニク 40g
- カレー粉 大さじ4杯
- ガラムマサラ 大さじ1杯
- クミンシード 大さじ1杯
- 赤ワイン400cc(無添加)
- 醤油 お玉 1杯
- ウースターソース お玉1杯
- オイスターソース お玉1/2杯
- コンソメ5.3g+湯300cc
- バター10g

前日の下ごしらえ

1. タマネギは繊維に沿って薄切りにする。ジップロックフリーザーバックの大二つに分けて冷凍する。
2. 鶏肉は一口大に切ってカレー粉大さじ4杯をよくまぶしてラップをかけて冷蔵。



作り方

切れてるバター一個でタマネギを炒める。小麦色になりペースト状になるまで、少なくとも1時間以上はかけてください。ドミグラスソース色になればもっと良いかも。タマネギを炒めつつ、順次材料を弱火にかけた鍋に投入していく。ナス、パプリカ、ピーマンは適当に切って。にんじんとリンゴはすり下ろして入れる。最後にニンニク、スパイス、醤油、ソース、コンソメスープを入れよくかき混ぜてください。十分火が通ったら、コンロから下ろしてバスタオルにくるんでゆっくり冷やします。食べるのは翌日からが良いでしょう。

編集後記



事務部長
立石一弘

新しい病院の建設の第一歩となる、新駐車場の整備が本格化しています。これから、順次新しい病院建設へ向け、スケジュールを進めることになります。次号あたりで、新しい病院の概要等を皆様へ紹介できればと思います。



日本赤十字社 長崎原爆病院

【理念】

赤十字の使命のもとに、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します

【病院の基本方針】

- ① 高度で良質な医療を目指し診療の専門性を高めます
- ② 被爆者の健康管理と診療の充実に努めます
- ③ がん診療の拠点病院として医療の充実に努めます
- ④ 医療連携を促進し、救急医療をはじめ地域医療に取り組みます
- ⑤ 赤十字及び行政と連携して災害時の医療救護活動を行います
- ⑥ 教育実習病院として医療従事者の教育に努めます

【患者さんの権利】

- ① 個人の尊厳が尊重される権利があります
- ② 良質な医療を公平に受ける権利があります
- ③ 診療・治療に関する説明を受ける権利があります
- ④ 診療・治療行為を選択し決定する権利があります
- ⑤ 個人情報がまもられる権利があります

ほっとクロス

HOT CROSS NAGASAKI

“ほっとクロス”とは、ホッと安心したり、ホットな気持ちになったり、みなさまと情報を「クロス」し共有していく季刊発行の院内情報誌です。院内の広報委員のスタッフ皆で毎回ホットな特集を組み、お役に立てる情報を掲載すべく病院各部署のスタッフそれぞれから原稿を集め誌面を制作しています。

内科	診察室		月	火	水	木	金
	新患	101	鶴田	加治屋	木下	芦澤	重野
		102	福田正	城	※2 橋口／嶋田(緑)	堀尾	北崎
		103	※1 岡田／鈴木	荒木	雨森	安井	※3 上田／中尾／永延
		104	救急患者対応	救急患者対応	救急患者対応	救急患者対応	救急患者対応
	再来	105	芦澤	雨森	芦澤	岡田	堀尾
		106	安井	堀尾	楠本	鈴木	濱崎
		107	城	橋口	岡田	嶋田(緑)	鶴田
		108	木下	鈴木	荒木	北崎	芦澤
		109	橋口	木下	城	福田正	福田正
		110	加治屋	重野	救急患者対応	竹下	雨森
		111	救急患者対応	救急患者対応	救急患者対応	救急患者対応	救急患者対応
		112	中尾	永延	上田	上田	安井
		113	専門看護	専門看護	専門看護	専門看護	専門看護
		内視鏡		楠本／竹下	鶴田／竹下	加治屋／重野	鶴田／重野
	専門外来		精神科 (110 診) 三宅：第 1、3 週 木下裕久：第 2、4、5 週	リウマチ (105 診) 川上：14 時～		てんかん 馬場:14時～1、3、5週	リウマチ(112診) 岡田:14時～
				頭痛 (103 診) 木下郁夫：13：30～			
緩和ケア			後藤 (午前)				
健診センター	診察		松山比	松山比	松山比	松山比	松山比
	透視		石丸	石丸	石丸	石丸	石丸
外科	1		柴田健	柴田良	谷口	谷口	
	2		中崎	※7 大学乳腺外科	柴田健	中崎	佐野
	3		高村		※4 松丸	佐野	※5 中崎
整形外科	新患	1	村田		※6 村田		※6 村田
		2		田中	川口	橋川	坂本
	再来	3	川口	坂本	坂本	川口	橋川
		4		橋川	田中		田中
形成外科			※8 平野		※8 平野		
皮膚科	1		鳥山	鳥山	鳥山	鳥山	鳥山
	2		江原	江原	江原	江原	江原
泌尿器科	新患	3	光成	今里	鶴崎	今里	鶴崎
				今里	光成		
	再来	2	鶴崎	光成	今里	鶴崎	光成
婦人科	Ⅰ 診		鮫島	鮫島	鮫島	鮫島	鮫島
	Ⅱ 診		嶋田(貴)	嶋田(貴)	嶋田(貴)	嶋田(貴)	嶋田(貴)
眼科	1			脇山	脇山		脇山
	2		栗原	栗原	栗原	栗原	栗原
	3		宇野木	宇野木	宇野木	宇野木	宇野木
耳鼻咽喉科	1		隈上	隈上	隈上	隈上	隈上
	2		占部	占部	占部	占部	占部
放射線科			大坪	大坪	大坪	大坪	大坪
			森	森	森	森	森
			松山直	松山直	松山直	松山直	松山直
放射線治療科			林	林	林	林	林

※1 月曜日内科103診：第1、3、5月曜日

／岡田医師・第2、4月曜日／鈴木医師

※2 水曜日内科102診：第1、3、5水曜日

／橋口医師・第2、4水曜日／嶋田(緑)医師

※3 金曜日内科103診：上田医師と中尾／永延医師が隔週で診察します。

※4 心臓血管外科外来：1、3、5の水曜日午前中。

※5 外科外来の金曜日3診の中崎医師の診察は、午前10時までです。

※6 整形外科の水曜日1診、金曜日1診の村田医師は再来です。

※7 乳腺外科外来：第1、3火曜日9:00～12:00

※8 形成外科：14時から予約のみ。

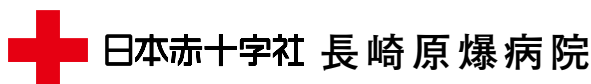
◎水曜日の皮膚科病棟の往診は休み

◎眼科紹介は水・金曜日午前中のみ

ご案内

診療受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分
再診/午前8時00分～午前11時00分※再来受付機による受付は午前8時00分より行っています。
※禁煙外来をご希望の方は、2階健診センターへご相談下さい。

診療開始時間 午前8時45分～

休診日 土、日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
日本赤十字社創立記念日(5月1日)※学会出張等により、代診または休診する場合がありますのでご了承下さい。
※一部の医師については、随時変更があります。

〒852-8511 長崎市茂里町3-15 TEL.095-847-1511

FAX.095-847-8036

http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/

長崎原爆病院

検索

